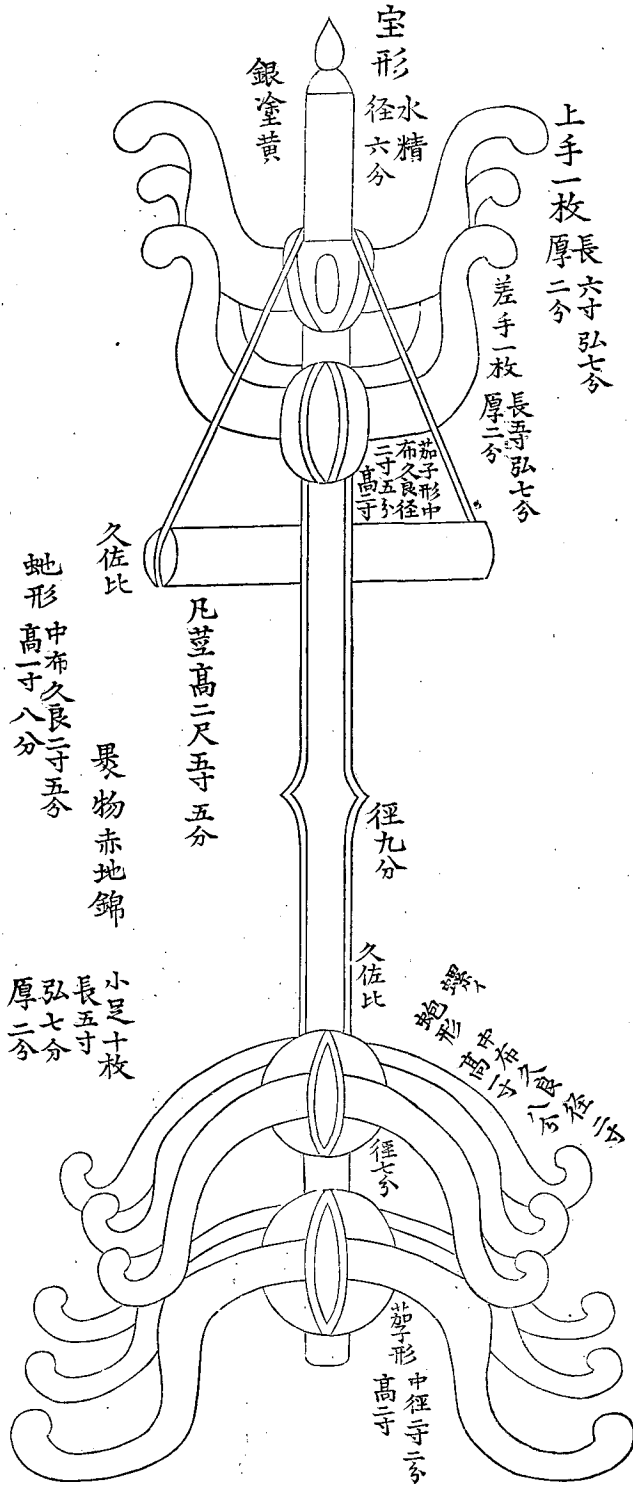


〔類聚雜要抄 四〕

をしやりて、二かひのきはにたつるぎあるべし、うちかうしなどのさはらん心ばせなり、もし又
 とろせばくて、かゝみをかけてたてずば、かゝみをば、かゝみのはこにいれて、物具どもをいれ
 て、きやうだいをはづして、二かひの玄たにおくべし。



上手一枚 長六寸弘七分
 厚二分

差手一枚 長七寸弘七分
 厚二分

宝形水精
 径六分

銀塗黃

茄子形中
 布久良径
 三寸五分
 高寸

凡莖高二尺五寸五分

径九分

久佐比

畏物赤地錦

蛇形 中布久良二寸五分
 高一寸八分

小足十枚
 長五寸
 弘七分
 厚二分

久佐比

径七分

茄子形 中徑寸五分
 高寸

鏡枕 長五寸二分

口徑一寸二分
 凡緒長一尺七分
 弘二分同錦疊之
 凡護櫛也

鷺足五枝
 長七寸四分
 厚弘八分

料木檜大搏一寸、木作料百疋、
 蒔料金廿六兩二分、漆四合五勺、磨料三百疋、
 螺鈿料六百七十五疋、同堀料八十疋、同堺料卅疋、